



ご あ い さ つ

平素より格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、組合員並びにお取引先の皆様に当組合の経営内容をお伝えし、より一層のご理解を深めていただきたく本誌を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当組合は昭和27年に創立以来、堅実・健全経営に努め、地域の皆様から愛され親しまれ、信頼される金融機関を目指してまいりました。おかげさまで業容も健全性を確保し、今日の揺るぎない経営基盤を築きあげることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜ものと深く感謝いたしております。

2025年度を振り返りますと、日本経済は米国の関税引上げという逆風に見舞われながらも、輸出や企業の設備投資などを中心に回復の兆しが見られました。

一方、大企業を中心に継続的な賃上げが実施されているものの、賃金の伸びを上回る生活物価の上昇により実質賃金は伸び悩み、個人消費の回復は鈍い状況が続きました。

また、日本銀行が政策金利を段階的に引き上げ、「金利のある世界」への転換が加速した1年でもありました。

今年度については、中東情勢の緊迫化を発端とした原油高の影響によるさらなる物価上昇や長期化するウクライナ問題など地政学的リスクの高まりが懸念され、それに加えて米国の自国第一主義政策の強行や中国経済の減速など、世界経済は不確実性の高い状況が続き、中小企業・小規模事業者の皆様の経営環境はより一層厳しさを増すことが予想されます。

このような環境下ではありますが、当組合は、引き続き中小企業・小規模事業者の皆様や個人のお客様に寄り添い、地域経済の持続的な成長の実現に向け、金融仲介機能の発揮を通じた支援に努めてまいります。

当組合は“近い、早い、親切”をモットーにお客様の“夢あるくらしのパートナー”として地域と共に発展し、地域になくてはならない明るく元気な信用組合を目指して役職員一同さらに努力を重ねてまいります。今後とも尚一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2026年7月

理 事 長 太田 光彦